

信州エコポスターコンクール 2024

選考結果

〈小学生・低学年の部〉

最優秀賞

No.7(部門別 No.3)

金井 泰雅 (かない たいが)さん

上田市立城下小学校 3年



【作品に込めた思い】

マイクロプラスチックを減らすために、マイボトルを使う・リサイクルするなどの自分たちにできることをして、豊かな海を守りたい。

【講評】ヤボンスキーこばやし画伯 審査委員

小学校低学年の中では、ダントツで丁寧・上手でメッセージ性もあり、とても訴えかけてくるものがありました。何気ない生活のワンシーンと、一方「海底ではこういう状況」という時間軸が感じられ、こうしている間にも生活環境は刻一刻と変わっているんだよというメッセージが伝わってくる 1 枚。小学 3 年生でここまで描けるのは将来が楽しみです。

優秀賞

No.34(部門別 No.9)

宮岡 紗冬(みやおか さと)さん

松本市立開明小学校 1年



【作品に込めた思い】

長野県に引っ越してきて嬉しかったことは、きれいな花、蝶々がどこでも見られたこと、初めてとんぼを捕まえたこと、蛍をみたこと、そしてきれいな冬で遊んだことです。そんなきれいな自然がいつまでもあり続けてほしいという思いを込めてポスターを描きました。

【講評】鵜飼照喜 審査委員

小学 1 年生で長野に引っ越してから信州の自然に感動し、この絵を描かれたそうです。

花や蝶などごく普通の、信州に住んでいればごく普通に見られるもの一つひとつにインパクトがあるという気持ちが率直に表れていて良いと思いました。

協賛社賞

No.1(部門別 No.1)

笹崎 蘭 (ささざき らん)さん

佐久市立佐久平浅間小学校 3年



【作品に込めた思い】

地球温暖化が進み、生き物たちが住みづらくなっている。人間だけでなくあらゆる生き物が安心して暮らすことのできる地球にしていきたい。「あらゆる命を大切にする」気持ちを持ってほしい。

入選

No.35(部門別 No.10)

大橋 叶実(おおはし かなみ)さん
松本市立本郷小学校 3年



No.57(部門別 No.15)

高橋 桜(たかはし さくら)さん
飯山市立常盤小学校 3年



No.2(部門別 No.2)

由比藤 緋里(ゆいとう ひまり)さん
佐久市立佐久平浅間小学校 3年



No.17(部門別 No.6)

北原 聡介(きたはら そうすけ)さん
岡谷市立長地小学校 3年



No.44(部門別 No.11)

平林 未結(ひらばやし みゆ)さん
大町市立大町南小学校 3年



No.30(部門別 No.8)

野牧 歩希(のまき ほまれ)さん
飯田市立和田小学校 3年



No.8(部門別 No.4)

檜森 啓真(ひもり けいしん)さん
上田市神川小学校 3年



No.16(部門別 No.5)

齊藤 さあや(さいとう さあや)さん
岡谷市立上の原小学校 3年



No.48(部門別 No.14)

石橋 瑞輝(いしばし みずき)さん
須坂市立仁礼小学校 1年



No.45(部門別 No.12)

竹村 奈那子(たけむら ななこ)さん
大町市立大町南小学校 3年



信州エコポスターコンクール 2024

選考結果

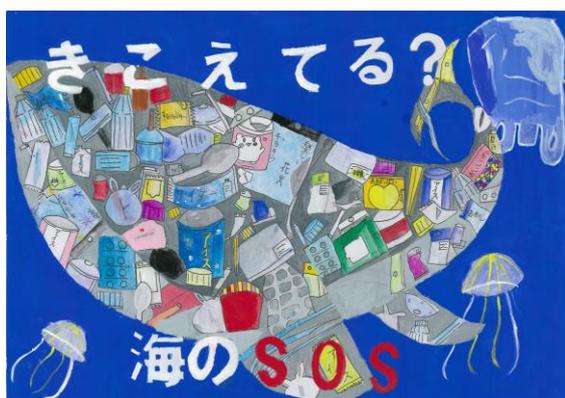
〈小学生・高学年の部〉

最優秀賞

No.21(部門別 No.9)

濱 唯花(はま ゆいか)さん

岡谷市立長地小学校 6年



【作品に込めた思い】

信州の山も海とつながっています。その山を大切にすることが、海の生物も助けていることを多くの人に知ってもらいたいという願いを込めて書きました。

【講評】上島 史子 審査委員長

この作品は色もすごく鮮やかで一見とても明るく楽しい作品に見えるますが、よく見るとおなかの中に色々なお菓子のゴミ、花火のゴミがいっぱい描かれています。クラゲと一緒にたゆたっているのもビニール袋、よく描けています。

海洋汚染の問題をどのように表現できるか気づかせてくれる作品です。海の SOS と書いてありますが、その声を私たちはよく聞かなければならないと改めて感じさせます。

優秀賞

No.18(部門別 No.6)

小池 淳貴(こいけ あつき)さん

諏訪市立上諏訪小学校 5年



【作品に込めた思い】

最近はいろいろな所にゴミが落ちています。人間の出したゴミで困る生き物がいます。いろいろな生き物が困っているよというポスターを描いて少しでもゴミを捨てる人が減って少しでも多くの生き物が笑顔になってほしいという願いを込めて作りました。

【講評】山浦 愛幸 審査委員

優秀賞の小池さん、大変すばらしいポスターです。海の中、山野、いろいろな動物が出てきてみんな泣いているんですね。人間はどうしてこんなにゴミを捨てるんですかという(メッセージを伝える)非常によくできた作品だと思います。

協賛社賞

No.47(部門別 No.21)

谷林 花梨(たにばやし かりん)さん

大町市立八坂小中学校そよかぜ校舎前期課程 6年



【作品に込めた思い】

きれいな水と、きれいな自然が温暖化の地球を救える、という思いを込めました。

入選

No.9(部門別 No.2)

田丸 紗奈(たまる さな)さん
上田市立川辺小学校 6年



No.41(部門別 No.20)

氣賀澤 優奈(けがさわ ゆうな)さん
松本市立田川小学校 6年



No.20(部門別 No.8)

保科 優衣(ほしな ゆい)さん
下諏訪町立下諏訪北小学校 5年



No.26(部門別 No.12)

若杉 瞳花(わかすぎ とうか)さん
宮田村立宮田小学校 6年



No.38(部門別 No.17)

守屋 美里(もりや みさと)さん
松本市立開智小学校 5年



No.11(部門別 No.4)

清水 結愛(しみず ゆまな)さん
上田市立川辺小学校 6年



No.12(部門別 No.5)

川上 真瑚(かわかみ まこ)さん

上田市立北小学校 6年



No.37(部門別 No.16)

成嶋 心都(なるしま こと)さん

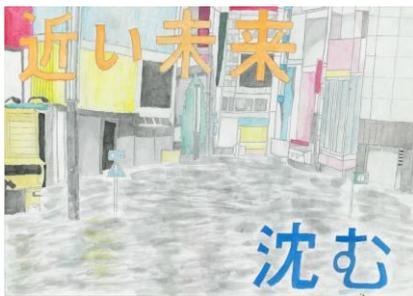
松本市立明善小学校 5年



No.40(部門別 No.19)

宮沢 七瀬(みやざわ ななせ)さん

松本市立田川小学校 6年



No.36(部門別 No.15)

増田 萌々花(ますだ ももか)さん

山形村立山形小学校 4年



信州エコポスターコンクール 2024

選考結果

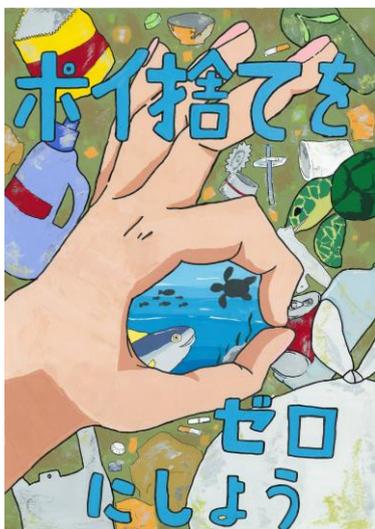
〈中学生の部〉

最優秀賞

No.42(部門別 No.12)

安藤 奈南(あんどう なな)さん

松本市立波田中学校 1年



【作品に込めた思い】

ポイ捨てがゼロになって、人間もその他の生物も気持ちよく過ごせるようになってほしいと思ったから。

【講評】小松美羽 審査委員

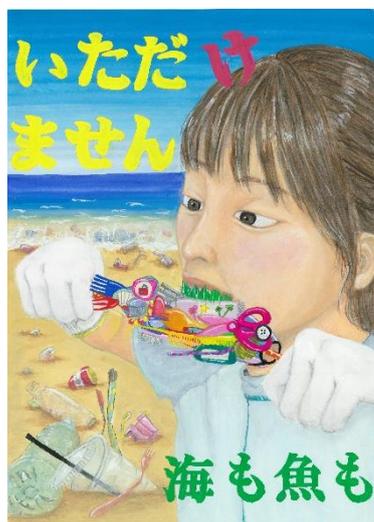
本当に細かく描かれているところもすごいと思いますが、泣いている動物ときれいな海の中で幸せそうに目を輝かせている動物の、その絵の描き分けがすごくしっかりできている。線の太さの違いを出すことによって奥行きも表現されていますし、文字とモチーフの対比がぱっと目に入ってくるような作品になっています。ポスターはメッセージを一発で相手の心に伝えることが大切。そういった面で非常にレベルの高い絵が今回最優秀作品になったと思っています。

優秀賞

No.43(部門別 No.13)

佐藤 遙乃(さとう はの)さん

塩尻市立広陵中学校 2年



【作品に込めた思い】

ポイ捨てされたゴミの海で育った魚は、私達も口にするとということをインパクトのある絵で伝えるように、プラスチックゴミでできた魚で表現しました。いただきます！をする前に、ふと思い出してみんなが海と食を守る心がけをしてくれたら嬉しいです。

【講評】鈴木 大三 審査委員

ひと際目を引いた作品です。まず真ん中の女の子の表情に目がいく。髪の毛、肌の質感がよく描けています。食べようとしている魚が全てゴミになっていて、この作品のメッセージを一生懸命伝えているところが非常に心惹かれます。背景も細かなところまでよく表現できており、空や海のグラデーションや波打ち際に透けて見えるゴミなど丁寧に描けています。

協賛社賞

No.6(部門別 No.3)

重田 陽名(しげた ひな)さん

御代田町立御代田中学校 2年



【作品に込めた思い】

一人一人が地球温暖化の問題の現状を知り、少しでも意識してほしいなという思いを込めました。

入選

No.14(部門別 No.5)

中山 いち子(なかやま いちこ)さん
上田市立第四中学校 3年



No.32(部門別 No.10)

佐藤 圭仁(さとう けいと)さん
飯田市立竜峡中学校 2年



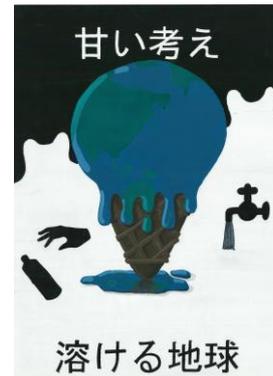
No.22(部門別 No.7)

丸山 楠都恵(まるやま なつえ)さん
岡谷市立岡谷北部中学校 1年



No.5(部門別 No.2)

依田 渚(よだ なぎさ)さん
御代田町立御代田中学校 2年



No.33(部門別 No.11)

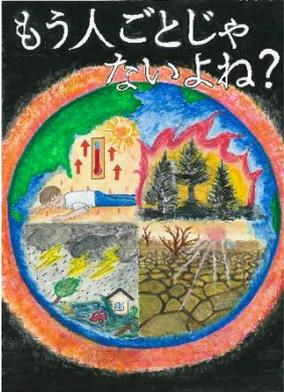
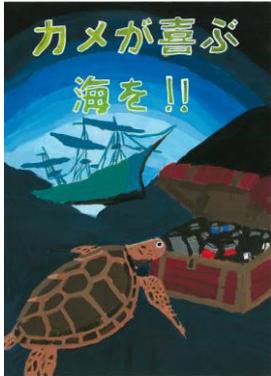
山室 心優(やまむろ みゆ)さん
木曾町立日義中学校 2年



No.59(部門別 No.15)

山口 千潤(やまぐち ちひろ)さん
山ノ内町立山ノ内中学校 1年



<p>No.4(部門別 No.1) 倉澤 遙(くらさわ はる)さん 佐久穂町立佐久穂中学校 1年</p> 	<p>No.13(部門別 No.4) 滝澤 和夏(たきざわ のどか)さん 上田市立第四中学校 3年</p> 
<p>No.15(部門別 No.6) 佐藤 直緒(さとう なお)さん 上田市立第四中学校 3年</p> 	<p>No.56(部門別 No.14) 高相 奈瑠(たかそう なる)さん 高山村立高山中学校 2年</p> 

総評

今年もたくさんのお子様たちから出品があり、エコについてよく勉強して描かれていると感じます。今年は特に暑かったですが、地球温暖化の問題であったり、ごみの問題、食品ロスの問題であったり本当に多様な問題に子どもたちが向き合っているのだと感じました。一方でこの状況を作っているのは大人たちです。子どもたちが切実に危機感を抱いている、その思いを大人がちゃんと受け止め、ポスターには「こうしたらいいんじゃないか」と子どもたちが思う具体的な行動も描かれていますので、それを見て行動を考えていかなければいけないと感じました。

今年は特に子どもたちが感じている「危機感」を強く感じました。やはりニュースで地球温暖化について聞かない日はないですし、子どもたちが心配なくいいような世界を作っていくにはどうしたらいいだろうと改めて感じています。

(上島史子 審査委員長)